



発行所：ライオンズクラブ国際協会 333-C 地区
 発行人：地区ガバナー L. 霜 礼次郎
 発行責任者：地区PR・情報委員長 L. 両川 邦雄
 〒260-0025 千葉市中央区問屋町 1-55 シーオービル6
 TEL.043-243-2528 FAX.043-247-475
<http://www.lionsclub333c.or.jp>



L.霜ガバナー運営方針

オンリーワン・ナンバーワン、
 奉仕の心は日本から

特集 ボストン国際大会



CONTENTS

「We Serve」ジミー・M・ロス国際会長	2
ガバナー活動方針決まる	3・5
【特集】ボストン国際大会	4・6~13・29
C地区キャビネット情報板	13
堂本皖子千葉県知事が激励	14
霜ガバナー 堂本知事を表敬訪問	14
キャビネット行事	15~17・30
第1回キャビネット会議報告	15
薬物乱用防止教育指導者講習会	16
教育で健康管理推進	17
YEサマーキャンプ/LEO研修	18
クラブ・レポート	13・18~24
地区役員名簿	25~28
元地区ガバナー思い出を語る	31



We Serve

—われわれは奉仕する—

ジミー・M・ロス国際会長



新国際会長に就任したジミー・M・ロス会長



新会長に選任されメータ前会長に宣誓するロス新会長

今年度の会長として私が選んだテーマは、本国際協会そしてそのメンバーであるクラブ

のモットー「われわれは奉仕する」です。クラブや地区の指導者を務める方々にも、同様にしたいだくようお願ひします。

ライオンズのモットーは、ニューヨークで開かれた1954年の国際大会で採用されました。モットーを決めるにあたり、2年間に渡るコンテストが行われ、全世界から6,000を超えるアイデアが寄せられました。そし

て長く難しい審査過程を経た末、「われわれは奉仕する」が、国際理事会によって選ばれたわけです。

これをモットーとして提案したのは、米本土の8人のライオン、カナダの2人のライオン、ハワイの1人のライオンでした。そのため、消印の日付が最も古いコンテスト応募者に対して賞が贈られました。受賞したカナダのライオンD・A・ステイブンスンのメッセージは次の通りでした。

「ここで強調したいのは、第1に、小さいながらも素晴らしい私どものクラブ、オントリオ・フオントル・ライオンズクラブのお陰で本賞をいただけたということです。地域社会のために献身的に惜しみない奉仕を行う私どものクラブの姿が「われわれは奉仕する」というモットー

を、実際のところ自然にひらめかせてくれたのです。そして次に、世界各地で同じように行われているライオンズクラブ国際協会の奉仕活動のお陰です。

私たちがライオンズのモットーは、私たちが行うこと、私たちが支持することすべてに根ざしています。それがアメリカのテキサス州キタケであるうと、エクアドルのキトーであろうと違いはありません。ライオンズのモットーは、なぜ人々がライオンズクラブの会員となるかを完璧に表現しています。このモットーこそが、各会員に活気を与え、クラブの会員であることに誇りを持たせているのであり、自由に、そして快く慈善と思いやりの仕事を行う意欲を、各クラブに起こさせているのです。ライオンズの草の根の「私」が私たち

を結びつけ、団結させているのです。私たちの奉仕の根本を大切に育み、一層広く張らせようではありませんか！そして、本協会がこれまでにない発展を遂げるのを見守ろうではありませんか！

私が「われわれは奉仕する」を、今年度のテーマとして選んだのには、もう1つ理由があります。今年度は私のためのものではありません。私たちライオンズ全員のためのものです。各々が住む地元で、さらには世界中で、社会改善のために自ら進んで協力する、奉仕精神をもった老若男女のためのものなのです。

これは私たちのテーマなのです。今年度を私たちみんなの年にしようではありませんか！



国際大会で父親をたたえる3人のお嬢さん

オンリーワン・オンバーワン

奉仕の心は日本から

「霜 礼次郎・地区ガバナー」

ライオンズクラブ発祥の地、アメリカのボストンでガバナーズセミナー及び世界大会総会に出席し帰って参りました。

新しい発見と更なる挑戦に、この大会で国際会長となったテキサス州出身のジミー・ロスライオンから多くのことを学び、そして日本でライオンズクラブの活動を通して得た体験が一致して、間違いの無かった事を、再確認する事ができました。

私たちが、日本を支える各地区ガバナーは、それぞれの立場で、日本のライオンズクラブで体験してきた事と、セミナーで学習した事が重なって、おそらく各地区ガバナーになってから、ジミー・ロス会長の「ウィ・サーブ」に向って挑戦する気持ちが、出来上がっていくものと思います。

程に入ったものと思われず。

踐される。つ事を述べておられました。
アメリカのライオンズクラブは、当然の事ながら日本に上陸した頃、すでに発展段階にあつた事が考えられ、現在は成熟過程に入つたものと思われず。

それは私のスローガンであるオンリーワンは、会員ひとりひとり、そしてクラブ、更に地域に密着した奉仕の心。やがて大切なオンリーワンが、人と人が触れ合つて大きく成長して、いづれナンバーワンの世界に入る事ができると信じます。そのために今、行動を起こす事だと思ひます。世界のライオンズクラブの会員として。

333-C地区も、ジミー・ロス国際会長の考えのもとに行動し、日本のライオンズの文化である、奉仕の心を世界に発信しようではありませんか。それには来年、シカゴの世界大会で我々の333-C地区出身の後藤隆一ライオンを国際理事に送ることが重要であります。



ジミー・M・ロス会長夫妻(右)と霜礼次郎ガバナー夫妻

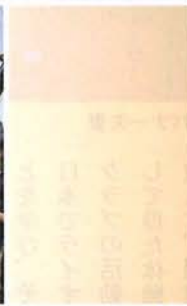
原点に戻つてすべての行動が、奉仕活動につながつていくという事を強調し、尚かつ、それを信じる事により一層、強力に実

践される。つ事を述べておられました。
アメリカのライオンズクラブは、当然の事ながら日本に上陸した頃、すでに発展段階にあつた事が考えられ、現在は成熟過程に入つたものと思われず。



ガバナーエレクトセミナーでの霜ライオン

お国から演出に 浴道を埋めた市民歓喜 各所で交流風景も



『会員増強「No1」継続を——』 ガバナー活動方針決まる

諸先輩の築かれた事業を、より一層発展、充実する事に努力したい。誌面の都合上、重点項目について述べる事をご了承ください。

① 会員増強

ジミー・ロス国際会長は、15を目標に新クラブを結成すると断言した。333-C地区においては、MERL委員会の活動により、2年前には全国で純増を果たし、前年度は4月末現在日本でナンバードワンである。

来年度も作戦・戦略を駆使して、クラブ結成と退会防止を目標にしたい。引き続きナンバードワンを目指す。

特にゾーン・チェアパーソンの積極的な参加によって、新クラブ結成を増進したい。

② ドクター部会の結成と事業の拡大

ライオンズクラブは、世界一の奉仕団体である。

ヘレンケラー女史の進言により、失明に対して最大の奉仕活動を目指している。サイトファーストIIによって資金を集め、未開発国の失明予防事業を展開。

更に、ライオンズ独自の事業としてのアイバンク協会の活動支援。

薬物の乱用防止、献血などドクターの関与が多く存在する。

近年、高齢化に基づき会員はもとより、地域での生活習慣病の予防などに事業を拡大し、食事、運動のプロگرامと実践活動を行い、行政、指導者をライオンズに巻き込んだるの活動を展開する。

また、災害時の救急活動、難病者

ボストン国際大会 Convention 2006

世界197か国のライオンズマンが参加して

『第89回ライオンズクラブ国際大会』開会

歴史と文化の米国ボストン市で

深い歴史と文化的な魅力をもつ都市・米国・マサチューセッツ州ボストン市（トーマスM・メーノ市長）のコンベンション・エキシビジョン・センターで、6月30日から7月4日までの5日間に亘り、ライオンズクラブ

の支援なども存在する。

医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士などの参加のもとに、リジョン、ゾーン単位での活動を支援するものをお願いしたい。ご協力をお願いしたい。

③ 視力ファーストIIに対する協力

前述のように、奉仕団体として、国際協会の方針に従うように、協力体制を強化する。

④ 後藤元地区ガバナーの支援を組織化

ペナンでの東洋東南アジアフォーラムを経て、シカゴ国際大会までの活動を

を支援する。

⑤ ボストン国際大会でのスピーチから

☆ジミー・ロス国際会長
ライオンズは世界最大の奉仕団体。だから視力ファースト支援が可能となる。各会員は「何でもできる」と信じる。

☆アシヨク・メータ前会長
ライオンズが長く続けているのは「助きたい一念」である。

☆カーター前大統領
ライオンズは人を変えていく力がある。

国際協会が主催して開かれた「第89回ライオンズクラブ国際大会」は、世界197か国と地域4万5000人を超えるクラブを代表する会員と、その家族約1万5000人が集い盛大に開かれた。



シカゴ大会PRも 広いブースに総て展示

大会のハイライトは、国際パレード
中心に榮譽あるライオンズ人道賞の
授与など。同大会全期間中、常設さ
れた広大な同センター展示ホールで
は、「ボストン・ホスト委員会コナー
を始め、香港大会で開始された世界
の失明撲滅の募金運動「CSFII」

国際パレード

沿道市民歡喜に沸く

法被に浴衣の日本ライオン

国際大会の華々しいインターナ
ショナルパレードは、日差し強い
1日9時半スタート。ボイルストン

通りからボストン・コモン公園まで
の約1.1キロ。警察のエスコートに続
く国際役員代表団、参加149か国



国際パレードの各国を激励するメータ国際会長

が8色のグループに
識別され、待機して
いた各通から逐次
行進の隊列に加わる。
約1000人参加の
日本ライオンは男性
が染め抜いた赤の法
被に白の帽子、女性
が浴衣に日傘で下駄
をはいた純和風の大
和撫子姿。沿道から

センター、'07年第90回国際大会が開
催される「シカゴにおける2007
年大会」、「LCIFセンター」から
「切手クラブ」、「ピン交換」に至るま
で16余のブースは、どれも各国同士
の国際交流の人の波だった。

は一際高い歓声があがる。
手にしたミニ鯉のぼりの人気が高
く、プレゼントされて大喜びの市民
と各所で国際交流に一役買う和やか
な風景が見られた。行進途中の観覧
の活動が紹介されていた。

『飛躍への情熱を』 国際会長開会式で

世界最大の組織を持つ奉仕団体。
ライオンズクラブ国際協会の将来の
方向を定める国際大会は、大会を指
揮するアシヨク・メータ国際会長の
年度末報告が始まった。「ライオンズ
ライオネス、レオ、ご家族、友人の
皆さん」と各所の大画面から、広大
な会場を埋めた世界のライオンズマ
ンに次のように呼びかけ、

席にアシヨク・メータ国際会長が、夫
人らと共に高々と両手を挙げて歡喜
するが、前後に続く吹奏・管弦楽団
の演奏と、行進が最高潮に達する歡
声に、その声がかき消され言葉は分
からないが、誰もが日焼けしたその
顔に満面の微笑を浮かべての行進は、
ライオンズがくりなす世界友好の一
大国際デモンストレーション。この
パレードで衣装に演出を凝らした日
本ライオンズが、第2位の成績を獲
得した。



大会場に入場する加盟世界各国の国旗

世界的に極めて重要な歴史的出来
事が起きた古い文化と、学問、医学
が進んだボストンです。歓迎して下
さるライオン・トーマス・メニノ市
長ら都市の人々にとって忘れられな
いものとなるでしょう。私は妻コキ
ラと共に、世界中の地域社会で奉仕
する男女ライオンズの姿を見てきま
したが、「飛躍への情熱」を認識し、



ロス国際会長誕生でクライマックスの大会場

思いやりの心で周囲の人々を援助していました。

ボストン滞在中は自分のクラブで成し遂げたこと、今後達成しようとしている事を皆で共有し、役に立ててもらおう機会としてください。同胞ライオンズとの会話を通じ、新しい奉仕事業への熱意を引き起こすかも知れませんが、また貴重なことを学ぶかも知れません。注目すべき都市での滞在を満喫いただけるものと確信しています。と。

国際大会のハイライトは何といっても、ジミー・ロス新国際会長の就

閉会式 ロス国際会長 霜地区ガバナー 誕生



ロス新会長就任でテキサス・ライオンのプラカード

このと1日、3時間に渡ってボイルストン通りで行われた、インターナショナルパレードのコンテストの結果が発表され、日本ライオンズの女性の浴衣に日傘の衣装が、第2位の成績と発表された。

続いて加盟世界各国の華々しくも厳粛な国旗式。儀礼隊員がそれぞれ各国の国旗を捧げて大会場を一巡、国際協会役員が並ぶステージに掲げられた。



ガバナー就任を目前にした霜ガバナー夫妻

任式と、期待されるスピーチである。早朝から開始された代議員投票は、国際会則及び付則改正案など6項目はすべて賛成多数で原案通り可決された。就任式に登壇したジミー・ロス新国際会長はテキサス州出身、スリ姿に身を包みながらもアショク・メータ前国際会長共々、カウボーイ・ハット姿で式に臨み、宣誓の後国際会長の槌とリングを引き継いだ。

就任スピーチに入る前、娘3人から家族が個々に紹介された後、マイクを手に持ちステージ中央に立ったジミー・ロス新国際会長は、選んだテーマ『われわれは奉仕する』中心のプログラムと、パラダイム・シフト

変化の必要性が大である事を、大会場を埋めた世界のライオンズマンらに訴えた。

大会場は、スピーチが終えるのを待ち構えたように、ロス新国際会長就任を祝福するテキサスのライオンズマンらが、用意していたロス新会長の大きな顔写真をプラカードに掲げ、その名を掛け声に場内をどよめくように練り歩いた。

横に長いステージを囲むように陣取る世界のガバナー・エレクト(DGE)770人。前ガバナーがDGEの胸の青いリボンを外し、待ち遠しかったガバナー就任の一瞬だ。333-C地区、皆川春安ガバナーが緊張の霜礼次郎・DGEに近づく。元ガバナー林護、後藤隆一、木下務、岡野正義各氏が霜夫妻を取り囲む。『おめでとう』皆川ガバナーの甲高い声が一瞬さわめきを打ち消すようにリボンが外された。周囲から上がる歓声、一斉にカメラの放列、霜礼次郎ガバナーの誕生だ。テキサス・ライオンズマンの熱狂ぶりを再現するような「ナンバーワン」の祝福ぶり。霜ガバナーは手を高く上げ、激励に駆けつけた多くのC地区ライオンズマンに感謝していた。

メモリー・イン ボストン

前地区ガバナー

Ｌ 皆川 春 安

この間、第89回国際大会で訪れたアメリカのボストンは、日本で言えば北海道と同じ緯度なので、思ったより過ごしやすかった事をよく覚えております。それに大西洋に面している、ヨーロッパからの最初の移民の地という歴史的な町だそうです。ちように、独立記念日が7月4日で当日は市民が大勢公園で過ごし、家族連れも街角の大道芸に見入っていました。

町の真ん中に不思議と、墓地をいくつも発見しました。みんな由緒ある場所だそうで、どこの国でも祖先を大事にすることから始まっているようです。気温がカラッとしていて大変助かりました。食事という朝食は、3・49ドルのホットドッグ1本とバナナを少し。

行事としては毎日何かあつて退屈はしていません。一番印象的なものは、ライオンズパレードの先頭の騎馬隊にいた女性の隊員ですが、格好よかったですね。女性と言えば日

本の着姿と日傘は賞に入ったそうです。

大会会場では宣誓で新旧会長がキサスのカーボーイみたいに帽子をかぶって、握手をしておりました。勿論、会場からは拍手の嵐でした。当地区では霜地区ガバナーエレクト夫妻がリボンを外し、正式なガバナーとなる歴史的瞬間を目のあたりにして、感激のフラッシュが会場を



暑い中パレードで汗流す皆川前ガバナー

光で埋めておりました。

世界各国の旗が会場を参加順に回ってきました。さすが、世界は広いものと思いました。今期の地区スローガンは「ナンバークワン」、深い人類愛はこうして一堂に会することから自覚していくことを知り、より多くの人々に、より高い理想を目指して、進んで行くことを全世界に誓って参りました。

人生は一幕のドラマ

副地区ガバナー

Ｌ 小西 宗 仁

人生は一幕のドラマと先人は説く。まさに瞬時とはいえ一幕のドラマを私は凝視した。第89回国際大会は歴史の街、古都ボストンで開幕。大会の華、壇上に立った新国際会長はテ



小西宗仁・副地区ガバナー（左）

ほど輝いた瞬間である。この数年、リーダーとしての研鑽に汗され、新ガバナーの道を拓かれた霜地区ガバナーの前途は明るい。大会幕開けを飾るインターナショナルパレードは、7月1日午前9時半スタート。67番目に登場した日本は、揃いの日傘と浴衣着の女性陣が人気を呼び、沿道から歓呼の雄叫びが続いた。このパレードを仕切ったのが、複合地区年次大会の委員長木下務。

前日深夜まで東奔西走。いつもながらの番頭役が小生と、さざんかLCの豊岡、青木の両婦人。人生の中で主役を演ずるもよし。脇役に徹するもまたよし。霜地区ガバナーという主役をいかに私たちが支えるかが問題。素晴らしい傍役が存在して始めて主役が演ぜられる。主役がいるから傍役が存在すると思つては不可。

高橋幹事を軸としてキャビネット構成員等は脇に徹し黒子となり、霜地区ガバナー舞台を盛り立てようではないか。人生は一幕のドラマなるが故に。

『熱き古都ボストン彩る日章旗、

揃いの日傘と浴衣着に

沿道歓呼、燥ぎし童』（仁恕）

Convention 2006

ボストン国際大会に

参加して

元地区ガバナー
地区国際理事候補者支援委員長

岡野正義

7月1日、ライオンズクラブ国際協会第89回国際大会は、快晴のボストン市の中心部ボイルストン通りで、華やかにパレードから開幕する。日本チームは女性は日傘に浴衣、男性は白一色に赤い法被で、谷野徹国際理事候補者を中心に、1000人の大集団で67番目にスタートし、沿道を埋める市民の声援に応えながら、1・1キロメートルを進行した。夜はオムニバーカーハウスホテル



で、333-C地区の夕べが和やかに開催され、333-C地区から約40人が出席した。

7月2日、新築されたばかりの大きなボストン・コンベンションセンター(BCC)で開会式が行われた。式典では同時通訳のイヤホーンのお陰で、アショク・メータ国際会長などのスピーチも、内容を把握する事が出来た。加盟各国の国旗の入場行進を見届けた後、記念品グッズの販売コーナーへ。通路では外国の会員とバッジ交換を楽しむ。

午後はボストン市内観光に参加する。建国当時の古い町並みが良く保存されているのに感嘆し、ハーバード大学では学内見学とショッピングを楽しむ。夜はシーフードレストラン



ンで、333-C地区の夕べが40数名の参加で開催され、大いに盛り上がった。

7月3日、5リジョングループはナイアガラ観光組と、セーラム観光組とに分かれて出発する。夜は合流して5リジョンの参加者20人による夕食会が楽しく行われた。

但し、霜ガバナーエレクト夫妻と私は、日本ライオンズ夕食会の方に出席する。会場には国際会長をはじめ多くの国際役員が訪れ、日本ライオンズへの期待の大きさが実感された。席上、今回のパレードで日本チームが衣装の部で第2位に選ばれた事が発表され歓声が沸く。また、今回日本の代議員登録は760人であり、投票にかけられる議案は、日本の国際理事からの



提案であるので、確実に投票し成立

させて頂きたいとの要請が行われた。

7月4日、BCCで早朝から投票が行われ、続いて閉会式。人道主義大賞の発表の後、投票の結果が発表され、ジミー・ロス新国際会長誕生発表の際には、これを祝う場内パレードが盛大に行われた。最後に、大勢の地区会員の祝福の中、皆川地区ガバナーにより、霜のエレクトリボンが外され、霜地区ガバナーが目出度く誕生した。

午後はニューヨークへ移動し、ロックフェラービルの上階から、建国記念日の花火を鑑賞する。

7月5日は終日ニューヨーク市内観光を楽しみ、翌6日ニューヨーク出発、7日に無事日本に帰国した。国際交流と参加者相互に友愛を深め合う有意義で、しかも女性の参加も多く、これまで最も楽しいツアーであった。



- 上から
- ① パレード途中沿道市民と交流する岡野・元地区ガバナー
 - ② 和食料理屋での会食
 - ③ 霜ガバナーを励ます会で岡野・元地区ガバナー
 - ④ ビーコンヒル

皆川ガバナーを囲み

霜ガバナーエレクトを 励ます会に46人参加

複合地区国際大会委員長・
元地区ガバナー

┌ 木下 務

アメリカの建国記念日(7月4日)を挟み、4連休のボストンの街は晴天に恵まれ、大会幕開けを飾るインターナショナルパレードは、7月1日午前9時30分にスタート、ボイルストン通りをボストンコモンまで1.1キロを堂々とパレード、白い帽子、白いシャツ、白い靴、白いスラックスに真っ赤な法被。女性が浴衣に日傘のユニホーム。手にしたミニ鯉のぼりは子どもたちに人気だった。日本はユニフォーム部門で2位に選ばれ、US500ドルの賞金をゲットしパレードは終わった。

当日、夕方6時から333複合地区の夕食会が、ロックオーバーレストランで開催、A、B、C、D各地区のメンバー約100人が参加、楽しいひとときを過ごした。

明けて2日、ボストンコンベンションセンターにて、1977か国14,000人のメンバーが集い、開

会式が開かれ、人道主義大賞、国際アカデミー賞、C・S・F IIモデルクラブとリードギフトの表彰が行われ、アシヨク・メータ国際会長から各賞が授与された。フイナーレーは約140か国の国旗が入場、ファンファーレの内退場、開会式の幕を閉じた。



霜ガバナー誕生を祝う木下務・元地区ガバナー(左)

また、夕方333C地区の皆川ガバナーを囲み、霜ガバナーエレクトを励ます会が、マコミックアンドス

コミック・レストランで開催、46人の参加を頂き楽しい酒を酌み交わした。

7月3日昼間は各種セミナー、市内観光、各オプショナルツアーを楽しみ、夕方6時から日本ライオンズ夕食会が、ロイヤルソネスタホテルにて開かれ、500人が参加、谷野新国際理事のお披露目があり、国際会長、副会長、国際理事が駆けつけ、お祝いのスピーチが長く15分の予定が1時20分もかかり、喉は渇くし、

腹は減るし…。石橋国際理事から明日の投票の説明があり、20時30分閉会。

7月4日コンベンションセンターにて閉会式。閉会式のメインイベントは、何とんでもガバナーエレクトが、ガバナーになる瞬間である。ジミー・ロス新国際会長が舞台からスリー・ツー・ワン・ゼロでエレクトのリボンが外される。我が333C地区の皆川ガバナーが、霜ガバナーのエレクトリボンを外し(写真)世界の約770人の新ガバナーの誕生である。

霜ガバナーには、お身体に十分注意され、指導力を発揮し333C地区発展のため、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。

ご協力に感謝

前キャビネット幹事

┌ 新倉 隆

地区の皆様にはこの1年間、大変お世話になりました。私は地区幹事など遥か遠い存在の役職と思っておりましたが、流山よりガバナーが誕生する事になり、微力ではありましたが幹事の要職を務めさせていただ

きました。キャビネット内局員、事務局員さん共に忙しかった割には、体調も崩さず、また、キャビネット構成員の皆様のご協力を得ながら、ウィ・サーブの精神でキャビネット運営をして参りました。

第1回キャビネット会議を迎えるまでは不安で忙しく、大変な役職を引き受けてしまったと後悔しましたが、時が総てを解決してくれました。



「ご協力に感謝」と新倉隆・前CAB幹事

ガバナー公式訪問には、各クラブの皆様にお世話になりました。回ってみると千葉県は広いですね。日帰り強行軍で無事終わり、終わる頃になると少し余裕も出てきました。色々なクラブ、会員の皆さまには無理難題をお願いしましたがご理解、ご協力をお願いでき感謝しております。貴重な体験をさせて頂いた皆さま、ありがとうございました。(2005年〜2006年度)

最高国際機関の大会で ライオンズを共有

地区名誉顧問・
元地区ガバナー

林 護

私は6月30日から7月6日までの7日間、第89回ボストン国際大会に参加して参りました。北大西洋岸に面した、マサチューセッツ州の州都であります。

ボストンは、日本の京都と姉妹都市、イギリス植民地からの独立は、ボストンから始まったといわれています。そしてボストン交響楽団、ボストン美術館、ハーバード大学、ジョン・F・ケネディ元大統領のふるさとなど、芸術、文化、文学、観光と歴史のある州都でもあります。

今年度、特に国際協会は200か国になり、まず7月1日、盛大なパレードがありました。日本は審査の結果、第2位を受賞、幸先あるスタートとなりました。

7月2日はコンベンションセンターにおいて開会式、各種のセミナー、そしてC地区、複合地区、日本ライオンズ各夕食会による懇親会

が催されました。特に日本は、LCIF、CSFIIにおいて、素晴らしい業績、成果を上げ受賞されました。また、日本ライオンズ夕食会では、福井元国際理事の国際第2副会長へ



霜ガバナーを励ます会で林護・元地区ガバナー

の立候補表明があり、国際会長、国際役員が勢ぞろいしてのレセプションでありました。

7月4日は代議員投票、閉会式でテキサス州のジミー・ロス新国際会長が就任し、同時に霜地区ガバナーが誕生し、就任しました。

さて、国際大会は、お祭りや海外観光ではなく、国際役員を選出し、国際会則改正の代議員権を持つ最高



ボストン寸評

「暑い狭い！」と
言ったっけ

の議決機関で、代議員として重大な責任があります。同時に国際大会は、新国際会長の方針や指針を受け止め、ライオンズを共有する大会でもあります。海外で共に過ごし、団結力を高め、友情、相互理解のもと、ライオンズを語り合い、お互いに融和を図る素晴らしい機会でもあります。どうかこの1年間、霜地区ガバナーの元で、国際大会のエネルギーを、333-C地区で最大限に発揮されますことを、ご期待しています。



パレードで林・元地区ガバナー(右)霜ガバナー小西副地区ガバナーと一緒に

暑いー狭いーでもうまかった。C地区夕食会は、あのボストンにはめずらしく暑い日で、休日なので人も多く、参加者の皆様にはごめいわくをお掛けしました。誰だ。ロプスターの爪が1個しかないぞーなんていったのは?でも美味でしたよー!

最近、チョコビヒゲが色濃くなった高木次雄ライオン(野田LC)。

前キャビネット会計のお堅い任が仕事だったが、それとは打って変わったジョーカー。役目で登壇しても常に笑いを誘うジョークを飛ばす。「笑いは健康の元」というから、恩恵に浴してきたお方は少なくないはず。それを「奉仕の精神」といったらこじつけになるか。でもいつも周囲に明るさを与えてくれることに間違いない人柄だ。

いよいよガバナー就任を目前にした霜礼次郎ご夫妻を囲んだボストン・レストランでの一こま。趣味の絵がみを編集室に寄せてくれた。(R・M)

一度は国際大会に 参加を!

国際理事候補予定者・
元地区ガバナー

「後藤隆一」

ボストンは、コンベンションを開催するに相応しい都市の1つです。世界中の国及び地域からライオン同志が集い、快適に貴重な数日間を過ごし、忘れ難い国際大会となりました。

我が333-C地区からも多くの参加者があり、頼もしく感じました。特に閉会式には、昨年同様に現前の地区ガバナーとガバナーエレクト、そして副地区ガバナーエレクトと4代にわたる地区のトップが勢ぞろいし、夫々の地元メンバーを中心とした地区内の多くのサポーターと共に、霜ガバナーの就任の瞬間に立ち会えたことは、C地区としても誇るべき事でありましょう。

代議員登録人数については、改善の兆しがあるものの、未だ意識改革の必要がありそうです。山田国際理事の報告によれば、333-C地区の代議員登録人数は15人とのことで



霜ガバナーエレクトを励ます後藤隆一・元地区ガバナー(右)

ありました。地区内の代議員資格総数は150人以上ですので、一層の努力が必要です。

ボストンは 35年目の再訪

5R1ZZC

「林悠
(千葉花見川)」

米・ボストンで開催の第89回国際大会に参加した。7月2日成田空港を発ち、ニューヨーク・ジョンFケネディ空港に到着したのはその日の11時30分(現地時間)。国内線を乗り継ぎボストンに向かった。

ボストンはアメリカの歴史上、極めて重要な都市の1つで、1620年「メイフラワー号」がボストン近港の「リマス到着後、ほどなく

全てのクラブが国際大会へ代議員を送る、少なくともその為の具体的な努力をすること。そして出来れば、全てのメンバーがクラブ在籍中に最低1度は国際大会参加の経験を持つこと。各クラブで、時々はこのような話題を取り上げることが大切でしょう。地域奉仕に汗することに誇りを持つと同時に、国際協会の一員である単一クラブは世界を動かし得ることを認識し、自信を持って進んで行きたいものです。

造られたアメリカでは最古の街。1773年の「ボストン茶会事件」、1776年の「独立宣言書」朗読は、ここボストンが舞台。また私が創業間もない35年前、夢と希望を抱いて訪れた街でもある。

こんど再訪の機会を得て、改めて近代的ビル谷間に多くの史跡・旧跡が当時の記憶のまま大切に保存されている事に感銘を受けた。またイギリス風の伝統文化を受け継ぐ「ボストニアン」と呼ばれる人々の、いまも変わらぬライフスタイルに、まるで旧友と再会したかのような懐かしさだった。

第89回国際大会は、ライオン

ズでの開催が予定されたが、昨年8月の巨大ハリケーン「カトリーナ」による洪水などで急遽変更された。現地ライオンズ会員、被災者たちの1日も早い復興を祈りたい。

さて国際大会は、7月2日の総会に続き午後は各種セミナー、3日は2回目の総会、キャンペーン状況報告や国際理事の指名が行われた。最終日の4日は国際代議員の投票、新国際会長に選ばれたジミー・M・ロス氏、地区ガバナーが就任した。



ニューヨークでクラブ訪問する林悠5R-2Z-ZC(前列左)と並ぶ妻の彰子・千葉花見川LC会長

期間中、私はすべての国の会員とコミュニケーションを願ったが、時間が短すぎた。しかし仕事の上でも関係が深いスリランカの会員と話す機会に恵まれた。またロス

新会長はテキサス出身だけに、カウボーイ姿が凛々しく、おもわず「Wow Serve」と共に、その姿が私の眼に焼き付いた。

国際大会閉会后、私は友人のジョージ・ホリシゲ氏と共に4日間ニューヨークに滞在、業者仲間会う一方、現地ライオンズクラブの例会に招かれるという榮譽に触れた。各職種、各経歴のメンバーとの会話は興味を尽きず、「333-C地区と交流を深めたい」との言葉をいただき、旅一番の喜びだった。この友好を広げたい希望のクラブがあれば、一役買ってほしい。この後私も参加している千葉市内のボランティアグループ「講演談グループ」と合流、一路南米ブラジル、パラグアイへ向かった。

(次号に続く)

100%例会出席率 ライフは2次会

松戸南(2R・1Z)

8月3日 新年度スタート以来3回目の例会。杉浦正八・2R RC、高橋菊男・同 PR情報委員が例会訪問。創設15年目、病氣療養など長

期休会。八を除く会員は22人。女性2人を含むメンバーの例会出席率は毎回メーク・アップゼロの100%。成績の秘密は分からないが、千葉慎治会長のクラブテーマは「和」。 Mottoは「倶楽部ライフは2次会と共に」、場所を変えた例会後の2次会も勿論100%と言うから驚きだ。笑いがあつて、みんな和やかに喋り、活性化している。平均年齢52歳の「友愛」が堅く結ばれた若いクラブを切り回すのは、歴4年という女性の大橋真美子・幹事。このフレッシュユースにも、秘密の一部があるようだ。どんなヒットが出るか楽しみだ。



クラブテーマは「和」モットーは「倶楽部ライフ2次会と共に」

333-C地区キャビネット情報板

●第53回333-C地区年次大会
を下記により開催する予定です。多数のご参加をお待ちしております。【詳細後日】

Go! Go! MAKUHARI 2007

日時 2007年4月29日(日)
会場 幕張メッセコンベンションセンター&国際会議場

年次大会委員会にてイベント内容が定まっています。ご期待!!



●献眼推進研修会&アイバンクフェスタ
2006を開催します。

期日 2006年10月9日(月・祝日)
場所 JR千葉駅・駅ビル6階ペリエ大ホール
日程 (予定)

- 第一部 献眼推進研修会 10:00~12:00
対象者 主として各クラブ献眼推進委員
献眼推進サポーター制度について他
- 第二部 アイバンクフェスタ2006 13:00~16:00
対象者 一般市民・各クラブ献眼推進委員
眼の病気・角膜関係の講演、
眼の健康相談・検診、検眼登録

●地区キャビネット主催の親睦ゴルフ大会
を開催します。

期日 2006年11月13日(月)
場所 袖ヶ浦カンツリークラブ・新袖コース
出場者 C地区役員及びメンバー 概ね160名

霜礼次郎様のガバナーご就任を心からお慶び申しあげます。

これから1年間「オンリーワン・ナンバーワン、奉仕の心は日本から」とのアクティビティスローガンのもと、千葉県内のライオンズクラブ活動を率いていかれます。

現在、私たちの価値観は多様化し、個人や団体が、それぞれの考えに立ち行動しています。この多様性が



お互いに響きあい、つながりを深める事で、活力ある社会、住みやすい社会、そして一人ひとりが幸せと感じる社会ができていくのだと考えています。

「We Serve (われわれは奉仕する)」をモットーとする皆様のご活動は、奉仕を通じて、社会のつながりや心の通い合いの回復をもたら

らすものであります。

こうした中、霜ガバナーが「オンリーワン・ナンバーワン」を掲げ、さらなる高みを目指し本県のライオンズクラブ活動が行われていくことは、より暮らしやすい社会をつくり続けていく上で、大きな力

となるものと期待しています。

さらに、「奉仕の心から日本から」とのスローガンからは、世界規模の視座に立ち、千葉そして日本から、世界へ向けてその活動を発信し、奉仕の心を広げていこうとする、強い意志と大きな愛が伝わってまいります。

これからも、霜ガバナーのもと、その崇高なご活動が一層活発になるものと確信しています。

結びに、霜ガバナーのご活躍と、333C地区内の各ライオンズクラブの今後ますますのご発展をお祈りして、お祝いのごとばとさせていただきます。

世界の視座で伝わる 愛の奉仕

千葉県知事 堂本 暁子

霜地区ガバナーが 堂本知事を 表敬訪問

表敬訪問

火縄銃のピンを襟元に

ライオンズクラブ国際協会333C地区ガバナーに就任した霜礼次郎ガバナーは7月31日、千葉県庁知事室に堂本暁子知事を表敬訪問、『オンリーワン・ナンバーワン、奉仕の心は日本から』のスローガンを掲げた今年度の重点施策の取り組みなどについて懇談した。

ズクラブ連携による災害時の市町村緊急支援体制を確立。③県民の健康を守る生活習慣病教育の医療セミナー開催。④県内小中校に薬物乱用防止活動を展開。⑤献血活動の推進。⑥献血登録の推進。⑦来年地区大会(07年4月29日幕張メッセ国際会議場)へのご臨席。などを説明した。

このなかで奉仕のライオンズクラブ活動に理解を示す堂本知事は、ライオンズと行政とが一致した協働性を模索する和やかな雰囲気の中で、ライオンズが成績を上げている献血推進・薬物乱用防止活動などに感謝の言葉があった。

また、霜ガバナーは重点施策の中で、①来年のシカゴ国際大会では柏中央ライオンズクラブ所属、後藤隆一を国際理事に選出すること。②ライオンメンバリーに多い医師、歯科医師、薬剤師を結束、行



ライオンズの奉仕活動に理解を示す堂本知事

新体制 スタート

新発見と挑戦を 実行

全国ナンバーワン地区に 第1回キャビネット会議開く

「オンリーワン・ナンバーワン、奉仕の心は日本から」のスローガンを掲げて、333-C地区の霜礼次郎ガバナー新体制がスタートした。所信表明の第1回キャビネット会議



カウボーイハットで代表の5R 松井道雄・RCらにラベルピンを交付する霜地区ガバナー

は7月23日、千葉市内のホテルグリーントワー千葉に、担当役員140余人が出席して開かれた。開会式に続く出席者紹介の後、霜ガバナーは「ライオンズクラブ発祥

の地、アメリカ・ボストンのセミナーで、テキサス出身のジミー・ロス国際会長から、新しい発見と更なる挑戦を学んだ。ジミー会長のスローガンは原点に戻り、ライオンズの Mottoと同じ、「ウィ・サーブ」。『われわれは奉仕する』すべての行動は、すべての奉仕活動につながることを強調し、それを信じることで一層強力に実践される」と述べた。

さらに今後のライオンズ活動は成果を上げるために、地域や行政と良好な関係は不可欠。会員増強と新クラブ結成では、すべてのゾーンに1クラブ増を目指し、全国ナンバーワン地区にしたい。CSFIIは各クラブ75割達成を目指す。献血・献血、薬物乱用・生活習慣病防止を拡大。会員の医者も取り込み、従来の概念に捕らわれずボランティアも巻き込み、エクステンション理念をサポート。来期のシカゴ国際大会では後藤隆一ライオンを国際理事にする。そ

して日本で感じた事を世界に発信したいので、手を携えて頑張ろうと結んだ。

続いてラベルピンの贈呈、5Rの松井道雄RCと、5R2Zの富田武ZCが代表、カウボーイの帽子を被った霜ガバナーからピンを胸に着けてもらおうと、会場から一斉に拍手が沸いた。

霜ガバナーを議長に、審議する議事は①議事規則の承認・議事運営委員任命②前年度会計報告③監査報告・承認④ガバナー提出議案審議⑤地区予算審議の5件は、何れ



キャビネット構成員に所信表明する霜地区ガバナー

も原案通り承認された。休憩を挟んで開かれた各委員会ごとの8分科会は、各議長が本会議で報告、了承された。また分科会からだされ議事運営委員会審議した次代を担う2世のエクステンション誕生と、ペナンの東洋東南アジアフォーラム、シカゴ国際大会に代議員を各クラブから送り込むなど2議案が承認された。最後に高橋輝男・キャビネット幹事が議決事項の確認をしてゴングとなり、新役員同士が懇親会で楽しく交流、ライオンズクラブの発展を誓い合った。

第1回 キャビネット会議



皆川地区ガバナーら旧3役に感謝状

『薬物乱用はゼツタイ・ダメだ』

乱用防止教育講習認定講座開く

脳など人間の体が蝕まれ、生きる条件を失う若い人たちの薬物乱用を防止するライオンズクラブ国際協会3331C地区(霜礼次郎・ガバナー)薬物乱用防止推進委員会(吉岡正夫・委員長)の『薬物乱用防止教育指導者養成講座』が8月19日、千葉市の千葉県経営者会館6F大ホールに、県内ライオンズクラブから受講者140人が集まりほぼ1日の日程で開かれ、熱心に聴講した。

開会の挨拶で、霜ガバナーは自身のオリンピック出場経験を交え、「薬物使用は絶対ダメなんだ」と講座に先立ち、力強く語った。続いた挨拶で県健康福祉部の日下秀昭・薬務課長と、県教育庁の中村敏弥・学校保健課指導主事は、学校を中心とした薬物乱用の実態説明の中で「乱用は低年齢化し、増加の一途だ。学校関係の防止取り組みが必要」と話した後、乱用防止の映像を上映した。

昼食休憩を挟んで始まった午後は「子どもに対する薬物乱用防止指導の



「乱用は低年齢層に増加の一途です」と話す日下秀昭・県薬務課長

実際」と題して、県警の野嶋しのぶ・少年課長は「昨年度は県内1700校のうち、450校でPRした」。国立精神神経センターの尾崎茂・薬物依存研究所室長は、「薬物乱用と心身への影響」のテーマで、乱用にいたる分析の結果を「動機」―「発症」―「依存」―「中毒」と解説。再起は困難だが、民間対応機関の活動も1つの力になる、と話した。

順天堂大学の田中純夫・助教授は「中学」質・子どもへの接し方」と

題し、「乱用に入るきっかけとなる統合失調症(分裂症)に中学生の1%が発症している。乳幼児、幼児、児童、青年期を通じ、人間関係発達のバランスが、取れるかどうかが問題だ」と詳しく分析した。

また、ライオンズの仲間で、薬物乱用防止教育認定講師の東京・鶯谷LCの寺田義和氏は、「3301A地区での薬物乱用防止教育実践事例」のテーマで、「この制度(指導者認定)は、ライオンズクラブの具体的な活動で使命感がある」と述べた。

講師4人の講座をまとめ、勸麻菜覚せい剤乱用防止センターの阿部俊



参加したライオンズマン聴講生ら

三・企画部長は「薬物の乱用は脳と体を壊し、依存性が強く再起は困難。人生をダメにする。予防は小中学生から教えることが肝心だ、と総評で結んだ。最後に霜ガバナーは、長時間にわたった受講の労を労いながら、受講者代表に仮の「薬物乱用防止教育講師認定証」を授与した。

トピックス

男と女のための「ちば県民共生ゼン」

千葉市と柏市に

県は8月1日、男女それぞれの人権が尊重され、豊かで活力ある社会の実現を目指し、千葉市稲毛区天台6-5-2に、「ちば県民共生センター」へ☎043-25218036と、その分館として、柏市柏の葉4-3-1に「東葛飾センター」へ☎04-714018602を開設した。

今後、両センターは、女性と男性それぞれのための相談事業、男女共同参画に関する各種講座の開催、市町村の取り組みを促進するための講師派遣や研修会などの支援事業を行う。女性相談では、電話相談、面接によるカウンセリング・法律相談

視聴力保護と健康管理推進 生活習慣病教育

地区委員会委員長 L 花岡 和明

ガバナ―指導と、地区内ライオンズクラブ所属の医師の協力を仰ぎ、活動目標を『#1 視聴力保護』と『#2 生活習慣病教育』の2つに分け、それぞれの趣旨に沿った講演会を計画、準備を整えより多くの地区ライオンズの参加は無論のこと、各ライオンズが経営される事業所の方々、特に社員の健康管理を担う役職の方々を招き、各地域の現場の方々に参加する講演会・討論会にしたい。

◇視聴力保護Ⅱ識者講演で、視聴力障害者発生状況、障害の元となる疾病の認知と共に、視聴力保護のために出来る事を探りたい。その趣旨の講演に続き、当日出席の聴衆の方々と、今後各地域のライオンズクラブで日常的にできる運動（障害予防と障害者支援）を具体的に提案できるようにしたい。

◇生活習慣病予防Ⅱ生活習慣病は定義の不明瞭な病名だが、一般的に高血圧・糖尿病、高脂血症・高尿酸血症などが含まれ、その結果で

ある心筋梗塞、脳卒中が日本人死因の2位3位を占める。それ以外腎不全による血液透析、閉塞性動脈硬化症による歩行困難、脳動脈硬化を主因とする認知症などが、病者本人の生活障害に止まらず家族の負担（介護費用）が増加する。

健康診断の結果を真剣に受け止め、それを健康度回復に結び付けるため、日常的な運動、禁煙、脂肪制限に理解していただき、各地域ライオンズの声を聞き、千葉の生活習慣病減少の一助としたい。

クラブ・レポート

太田の「つく舞い」

旭市の八坂神社で

「エンヤ―ホー」の掛け声で、カマキリ、ミミズク、鹿、鶴などの面を扮した子どもたちが次々に登場し、2本の叩き棒を手に手に農作物を食い

荒らす害虫などを、追（う）仕草の演技が暫く続く。

やがて陽物を風呂敷に包んで背負ったヒヨットコが登場、四方礼拝しておかめと絡み合う。ヒヨットコの退場後今度は旦那の登場で、陰陽交わりの仕草が変わる。周囲を埋めた観衆の歓声は大きくなるが、すべて無言の演出である。

フィナーレは、獅子の面を被った演舞者が、高さ12m余の帆柱にヤッホーの掛け声勇ましくよじ登り、大きく帆柱を蹴り上げ揺らす曲芸に境内の観客が静まり返ったとき、帆柱から撒き散らした紙吹雪が夜空に乱舞照明の光りに映えて美しい紙吹雪に観客が群がる。どよめきで境内は最高潮に達する。

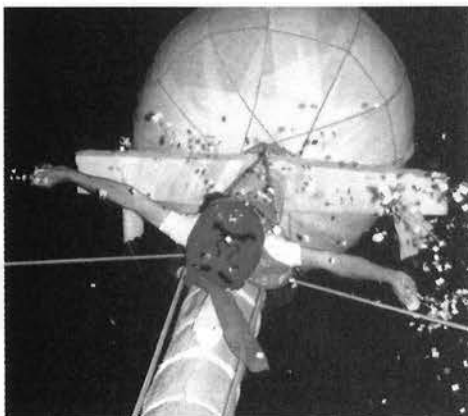
紙吹雪は安産のお守りとして持ち帰り、大切に保存される。また棒叩きは、鳥獣害虫退散の五穀豊穡、そしてヒヨットコ踊りは子孫繁栄を祈念して神に捧げたと伝えられる。帆柱で演じる曲芸の『つく舞い』は、利根川の高瀬船船頭が演じたのが始まりと言われ、これらの祭りは旭市太田宿の八坂神社に伝えられ、今年は7月27日におこなわれた。同神社は283年前の1723年（享保8年）

・心の相談などを実施するとともに、DV（ドメスティック・バイオレンス）相談も行われる。また男性のための相談窓口も設け、仕事や人間関係の悩みを抱えている男性の電話相談やカウンセリングに当たる事になっている。

開館Ⅱ火／日／9：00～21：00
（千葉市のセンターの土・日は9：00～17：00）

問い合わせは／☎043-2223-12372（県男女共同参画課）

の創建。銚子街道の往来が盛んになり、江戸時代に設けられ、1869年（明治2年）祭神を「速須佐之男命」（スサノオノミコト）としている。（7R/PR・情報委員 L 加瀬欽造）



見物人もハラハラ、12mの帆柱から紙吹雪舞う

YEサマーキャンプ 麗澤大キャンパスで 海外から7人迎え

地区YE委員長
L 竹林 克夫



うちわに書を描きうれしそうな交換学生

月7日から10日まで3泊4日の日程で、柏市光ヶ丘2の1の1の緑豊かな麗澤大学キャンパスで開かれた。来日中の交換生はイギリス、ノルウェー、スウェーデン、オランダ、ベルギー、トルコ、韓国から各1人。17歳〜21歳の男性3人女性4人はそ

れぞれ母国で選ばれた大学生たち。約1か月、県内各地の家庭ホームステイのなか、全員集まってきたの久しぶりの交流。

初日の7日は、緑に囲まれた芝生で地区主催の「ウエルカム・レセプション」。あいさつの中で、霜ガバナールは「この機会に若い人同士が互いに交流を深め、日本を始め各国の文化をよく知る機会とし、国際交流に役立ててください」と温かく迎え、また竹林委員長は「この地に、工場見学予定の世界に知られたキッチン・マ醤油があります。この大学と日本文化・芸術に触れ、今後の成長の糧にしてください」と激励した。

歓迎会には、林護・333複合地



「みんな元気です」YEサマーキャンプを終えて記念撮影

区YE委員長をはじめ、地区YE委員らキャビネット構成員、県内のYE・OB生ら合わせて42人が参加にぎやかな歓迎交流会風景を演出した。キャンプの日程は、大学内教授・講師ら指導の書道・茶道など日本の伝統文化の体験、そして、日本の叙情歌や世界の愛唱歌などを歌い、日本の夏を満喫した。このキャンプで多くのことを体験した交換生は、再び各家庭のホームステイを通じ、腐で感じたままの日本文化を母国に持ち帰り、将来を生きる糧としていつの日か必ずや役立つであろうと、関係者は19日までに帰国の途に着いた交換生を成田で見送った。

明るく楽しい 夏期研修、銚子で

地区レオ委員長
L 宮内 隆

8月5日炎天下の中、霜ガバナールをはじめキャビネット内局の方々、及び7Rのリジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、各役員の皆様、最東端の銚子までのお運び、本当にありがとうございました。

朝霧のなか、太陽の光を浴び、洋上に反



射してキラキラ輝く自然の情景に感動して見入っているレオ、銚子電鉄車内でリラックス

したレオ、銚子を訪れた歌人の碑に触れるレオ、3キロ近い海辺の道のりを懸命に歩くレオ、どれを取っても明るく笑いながらの楽しい夏期研修でした。

地域活性のアンケート、銚子電鉄フリーの結果発表、レオ活動状況、写真などは333-C地区ホームページ、及び7Rホームページにコメントを入れて掲載します。よろしくお願います。

最後にサポートして下さいました333-C地区ライオンズクラブの皆様へ感謝し、裏方で支えてくれた仲間、レオ委員、レオ顧問、各ライオン、ご苦勞様でした。ーありがとうございます。



回収したリサイクル眼鏡を整理する会員ら

中古眼鏡集めて 世界の国に援助

船橋（4R1Z）が推進

新しい奉仕活動を模索している中、'04年度～'05年度（内山敦子・会長）、船橋ライオンズクラブの中古眼鏡リサイクル活動が始まった。かつて、「小さくなって使わない運動靴をカンボジアに送ろう」のキャンペーンを成功させたノウハウをもとに、単独クラブだけでは、集められる本数に限界がある。ゾーンやリジョンのクラブにも協力を呼びかけて、「リジョン単位のアクティビティ」にしよう

クラブで決議された。時のリジョン・チェアマン 森俊彦、ゾーン・チェアマン 大湖龍平に打診し、その結果ガバナー諮問委員会の席上、ゾーンとしてリジョンの活動となった。

10月8日の世界ライオンズ・デイを目標に、チラシ3,000枚と回収箱などを用意した。チラシは船橋駅頭で配布、回収箱にチラシを張り付け、メンバーの店舗や市役所広報室、船橋駅前の市役所総合案内所に、また今まで中学生弁論大会で知己になった学校にも協力を求めた。

広報活動は、市広報を始め船橋朝日、地域新聞などに記事として掲載し、クラブのホームページで中古眼鏡リサイクル活動を宣伝し、今日に至っている。

各クラブでも、独自に回収箱を作成しクラブ事業の中で広く市民・友人に呼びかけ回収していたようだ。集められた中古眼鏡は、数を数えやすくし、レンズ面の保護のため、5本ずつ新聞紙で簡易包装して、オーストラリアのリサイクルセンターに送付している。

オーストラリアのリサイクルセンターでは、送られた中古眼鏡を洗浄、修理、分類し援助を必要としている

世界各国へ送っている。7月28日に届いた手紙によると、最近では中国、モルドバ、スリランカにも送ったと連絡があった。

船橋ライオンズクラブでは、'05～'06年度（石橋和雄・会長）、'06～'07年度（外處聖也・会長）でも、年間アクティビティとして中古眼鏡リサイクル活動が組み込まれ、いまでは同クラブ主力の継続事業になった。

これまで回収して送付した実績は'04年12月～'06年8月まで2965本の成績を上げている。

モルドバはどこにある国？

☆「モルドバ」どこにある国かご存知ですか？

「アフリカ？」という答えが一番多いのですが、実は中央ヨーロッパの国です。北と南をウクライナ、西にルーマニアが接する。人口427万人、面積が日本の11分の1ほどの小国です。もともとソ連邦に含まれていましたが、1991年に独立。将来的にはEU加盟を目指していますが、その経済状況は非常に深刻です。全人口の58%が貧困の中で暮らしていると言われ、ヨーロッパの最貧国に位置づけられています。

（日本ユニセフ協会のホームページより）

会報 「かずさ」で 友愛

上総（8R・2Z）

来年3月4日CN40周年を迎える。鈴木喜平・会長（会員42人）で、8月と3月発行する会報『かずさ』は今回17号。

この中で青少年健全育成を目指す春秋の上総少年野球大会は今秋で27年続き、チャリティーゴルフ大会では青少年健全育成、アイバンク協会、災害救助犬導入などに基金を贈ったことを詳しく伝えている。昨年度の優秀クラブ・リジョン賞受賞など各種アワードに沸く例会、会員の誕生日祝い、新人入会式、ガバナー諮問委員会報告、前3役に記念品を贈って労う光景など、A4判4ページに使ったカラーコピーながら、15枚の写真はよく「会員友愛」の表情を捕らえ、「社会奉仕、明るく楽しく未来を拓こう」―会長スローガンに一致で「会員増強、維持に努力」に励んでいる。

アメリカで心臓手術した 友輝君元気で帰る

「ライオンズクラブの皆さんありがとう」と

友輝君を救おう」一県内のライオンズクラブも「友輝くんを救う会」（高石弘彰・代表）の呼びかけに呼応、組織を通じ全県的に募金運動を展開した茂原市の会社員、今井貴信さん（34）の長男、友輝君（7つ）＝同市立東部小2年＝が7月29日、米国アーカンソー小児病院で行われた心臓移植手術に成功、帰国後入院していた東京・荒川区の東京女子医大東医療センターから、1年8か月ぶり『ただいまあー』と元気で、祖母とよ子さん（67）が退院祝いに好物の赤飯を作って待つ自宅に帰った。

友輝君は'04年5月、心不全で鴨川市内の病院に入院、同年9月千葉市の県こども病院に転院したが、拡張型心筋症で心臓移植せねばならなくなり、さらに同大学東医療センターを経て、昨年12月米国の同小児病院で受けた

心臓移植手術に成功、今年1月帰国して同大東医療センターで術後の治療を受けていた。退院後の今後もしっかりに検査や感染症予防のため、週1程度程度の通院や食事制限などがあるが、順調に行けば養護学校に行けるようになりそうだという。

元気になった友輝君は早くも「友達に会いたい」などと言出し、父親の貴信さん、母親の広美さん（33）は、「友輝が帰ったことで家族揃って暮せる幸せも、多くの方々のご援助によるものです。感謝でいっぱいこの気持ちは一言で言い表せません」



心臓移植した友輝君1年8か月で自宅に戻る

と大きな支援に、お礼の言葉もないと言うほどに感謝していた。

（10R、PR・情報委員 L 佐藤昌巳）

CN40周年

記念事業8件と 会員18人を顕彰

市原南（5R・3Z）

市原南ライオンズクラブ（加島正男会長、会員34人）の『CN40周年記念例会』（野口孝一実行委員長）が5月27日、市原市牛久のホテルニューしずかに、来賓の佐久間隆義市原市長、ライオンズクラブ国際協会333-C地区の皆川春安・ガバナール地区役員、姉妹提携の台湾台南市の中山ライオンズクラブ、ブラザークラブの第5リジョン各クラブから会員ら多数が参加した。

加島会長が開会ゴング、野口実行委員長が会場を埋めた参加者に歓迎のあいさつ。続いて地区役員らを紹介した。佐久間市長は祝辞の中で「40年の歴史、市原市への贈り物に感謝します。青少年育成や、清掃活動などに大きく貢献していただき、クラブの活動を頼もしく「ます」と

ライオンズの奉仕活動に感謝した。皆川ガバナールは「人間なら40年を不惑の年といい、味のある渋い存在で、魅力の楽しいクラブとして磐石の礎を築いていることと思います。今後も飛躍への情熱を固め『プラスワン』に英知を結集してください」と述べた。

同クラブの記念事業は市原市福祉市原市LC献血推進友の会をはじめ、日本ボーイスカウト市原第5団、社会福祉法人「いのちの電話」への支援など8件が発表された。さらにチャーターメンバー唯一人の在籍40年の齋藤義雄さんに特別功労賞など会員18人に表彰状と感謝状が贈られた。



会員18人に表彰状も贈って顕彰したCN40周年

京大ちゃんも心臓病 渡米で手術を待つ

「温かい支援」をと事務局

成田市在住の松田京大ちゃん（1つ）が、「拡張型心筋症」という重い心臓病で、いま東京女子医大東医療センターに入院しているが、この病気を治すにはアメリカに渡って心臓移植を受けるしか方法が無く、移植に必要な8000万円の支援を「け



心臓移植手術待つ京大ちゃん

いた君を救う会」事務局（水澤滋・代表）と共に、同市の大栄ライオンズクラブ（秋山忍・会長）らが広く支援の輪作りを呼びかけている。京大ちゃんは、昨年2月生まれたばかりだが体調が悪く、済生会前橋病院に入院、さらに埼玉医科大学病院を経ていまの東医療センターに転

院、拡張型心筋症がはつきりした。

この病気は、心機能低下により心不全を起こし、死に至るとい難病。この命を救うためには心臓移植しなく、急がれている。しかし、日本の制度では乳幼児の移植は不可能のため、米・オハイオ州・コロンプス小児病院で移植の手術を受ける事になったが、膨大な費用がかかるため、

一般市民も参加した チャリティーゴルフ 各機関援助資金に

四街道中央（6R・2Z）

四街道中央ライオンズクラブ（齋藤三男・会長）と、四街道ユアアイライオンズクラブ（椎名豊・会長）の合同アクティビティ、『第7回市民チャリティーゴルフ大会』が7月12日、四街道ゴルフ倶楽部にライオンズマンら一般市民130人が参加して和やかに行われた。大会後の表彰式で運営費から捻出

京大ちゃん父親の友人「募金運動の事務局を作り立ち上がった。同事務局は「1日も早い心臓移植が受けられますよう温かいご支援をいただきたい」と呼びかけている。

事務局 〒286-0045 成田市並木町221の129 中谷コーポII
302号 ☎0476-2417220
FAX0476-2417221。
大栄ライオンズクラブ事務局
〒287-0222 成田市前林905
☎・FAX0478-7010155
（椎名雅之方）。

した利益金と寄付金など、チャリティー基金の一部として岡野正義・千葉県アイバンク協会理事と、「CAPⅡ暴力から自分を守るための教育プログラム」援助資金として同市内児童教育関係者、保護者らに、そして青少年健全育成資金を、それぞれ関係者に齋藤会長から贈呈された。このあと、アイバンク協会からは感謝状、四街道市から向山輝人助役、高田和正教育長、清宮一義市議会議長らから感謝のあいさつがあった。ゲームはOute、Inとも、9番・18番のショートホールでワンオンしない場合、それをホールで待つてい

る人の募金箱にペナルティーの福祉基金をと呼びかけた。この即興ルーで約12万円集まったと主催者を喜ばせた。

この大会は四街道中央クラブが創立した'00年12月から毎年続き、2年遅れで発足した四街道ユアイクラブは、途中から加わった。成績は総合優勝Ⅱ大曾根春夫、準優勝Ⅱ高橋紘一、③酒井陟、女子総合優勝Ⅱ山村恭子、同準優勝Ⅱ市来好江、③酒井よし（以上敬称略）（6R・PR・情報委員 L篠塚陽次）



利益金をアイバンクなどに寄付した合同アクト記念撮影

海外からの参加も 64チームの国際親善大会

台湾チーム初優勝

市原（5R・3Z）

市原ライオンズクラブ（澤田順三・会長）は少年野球チームを応援している。市原市少年野球協会主催、市原ライオンズクラブなどが後援する『第14回コスモス国際親善少年野球in市原』は8月11日開幕、市原市の臨海球場に遠来の台湾新竹市を始め、茨城県石岡・土浦両市、県内各地から参加した合わせて少年野球64チームを温かく迎えた。午後5時30分関係者が見守る中、およそ1000人の選手が、「はばたけおおきく」と飾り付けた入場門から、それぞれカラフルなチーム旗を先頭に堂々の入場行進で整列した後、来賓の佐久間隆義・市原市長、市原ライオンズクラブ関係者らによる開会式。あいさつの中で佐久間市長は「スポーツに熱心な皆さんは、心も体も健康です。

海外のチームも参加しての国際親善野球ですから、力の限り頑張ってください」と激励した。続いて登壇した澤田・市原ライオンズクラブ会長は、ライオン帽を高く掲げ、「ライオンズクラブは今後も野球少年を応援します」とあいさつすると、会場から大きな拍手が沸き起こった。同クラブはこの大会に準優勝旗を寄贈したほか、毎年大会資金を支援している。試合日程は12日から5日間に渡るトーナメント。16日臨海球場で決勝戦が行われ、台湾チームの西門國民小學棒球隊が初優勝した。

市原ライオンズクラブ（澤田順三・会長）は少年野球チームを応援している。市原市少年野球協会主催、市原ライオンズクラブなどが後援する『第14回コスモス国際親善少年野球in市原』は8月11日開幕、市原市の臨海球場に遠来の台湾新竹市を始め、茨城県石岡・土浦両市、県内各地から参加した合わせて少年野球64チームを温かく迎えた。午後5時30分関係者が見守る中、およそ1000人の選手が、「はばたけおおきく」と飾り付けた入場門から、それぞれカラフルなチーム旗を先頭に堂々の入場行進で整列した後、来賓の佐久間隆義・市原市長、市原ライオンズクラブ関係者らによる開会式。あいさつの中で佐久間市長は「スポーツに熱心な皆さんは、心も体も健康です。



台湾チームなど64チームが参加した「第14回コスモス国際親善少年野球in市原」推進のメンバー

広告掲載 のお願い

地区ニュースに広告掲載を希望される方や、本誌をPR用に配布したいと希望される方は、キャビネット事務局までご一報ください。TEL.043-243-2528 FAX.043-247-4756

『千葉国際教育特区』に認定される

外国人子女、海外帰国子女対象に '08 年幕張に開校

外国人子女や日本人の海外帰国子女などを対象にした幼稚園、小学校設置のため、県と千葉市が共同で申請していた「千葉国際教育特区」がこのほど国の認定を受け、'08年4月千葉市の幕張新都心に開校を目指す事になった。

この新しい学校は、柔軟な教育課程を採用し、国語以外のすべての教科を英語で学ぶ「イマージョン教育」を導入するのが特徴。転出入の多い児童にも対応し、個々の学習歴に応じた指導も行われる。

また、英語科をはじめ、世界の地理・歴史を教える「インターナショナル科」、音楽と図工を統合した「芸術科（アート科）」、高度情報社会の進展に対応した「情報科（IT科）」、道徳・特別活動を合わせた「ライフデザイン」を新設するなどの編成も行うことにしている。

設置・運営には、産業界や学校関係者から資金やノウハウなどの支援を得るため、産学官による協議会を年内に発足させる。

社会の国際化が進展し、国境を越えた「人」の移動が増大するなか、外国人子女や日本人帰国子女など、様々な国で教育を受けた児童の受け入れ体制が課題となっているなかで、今回の特区計画によって、外国人の教育環境整備と国際人の育成を推進し、地域の国際化や外資系企業誘致の優位性を高めることにつながると思われる。

市原少年サッカー大会 ライオンズ旗争奪

27チームのリーグ戦

市原コスモス(5R・3Z)

市原コスモスライオンズクラブ(梶野茂人・会長)が青少年健全育成を目的に、市原市サッカー協会と共催

で開催す
る恒例

「ライオ

ンズ旗争

奪市原市

少年サッ

カー大

会」が、

今年第7

回目を迎

え、7月

15日から

同市内5

会場に、27チームが参加して熱戦を繰り広げた。

1・2次予選リーグを勝ち抜いた精鋭3チームによる決勝リーグ戦は、同22日市原スポレクパークで3試合が行われ、互いに実力が伯仲してい



紫紺のライオンズ旗が「三井千葉SC」に梶野会長から手渡された



優勝した少年サッカー「三井千葉SC」

旗を寄贈して立ち上げ、以来毎年毎に運営基金を支援して運営しているもので、この大会の優勝チームは県大会

る中で、だが、伝統的に強豪を誇る「三井千葉SC」が3-0、2-1の2戦を飾り優勝、梶野会長から紫紺のライオンズ旗が手渡され、選手一人ひとりに金メダルが、ライオンズ会員から首に掛けて贈られた。また、準優勝の「辰巳台FCレッド」選手に銀メダル、3位の「白幡FC」選手には銅メダルがそれぞれ贈られた。この大会は7年前、同クラブが優勝

関東大会への出場権が与えられる。また、特に優秀な選手は市原市の選抜チーム(チーム名「市原コスモスクラブ」)に選ばれ、各種大会に出場している。

PR・情報副委員長 L丸 勇治

ホタル人工繁殖で 生態を理解

白子(10R・1Z)

平成の年号に変わったところ、ライオンズクラブメンバー同士で、ホタルが見られなくなった自然破壊を憂い話し合った結果、原因はヘリコプターによる水田の防虫剤空中散布だと結論付けた。そこで夷隅郡大原町で源氏ホタルを保護している渡辺和玉さんに相談、人工繁殖しようと10匹をいただき、観察用ケースで育て産卵からふ化、幼虫の餌のカワニナ採取では大喜町の山中にも入った。カワニナを食べたホタルの幼虫は4月末の大雨の日、清流から陸に上がって掘った穴にまゆをつくり、6月中旬から7月10日ごろまでに飛び立つ事の生態が分かった。



コケに産卵したゲンジボタル

第27回長生郡市中学 柔剣道大会開く

茂原長生(10R・1Z)

5月20日、第27回長生郡市中学生柔剣道大会が茂原市体育館で盛大に開催されました。地元選出の篠田哲彦・県議から激励の挨拶、近隣ライオンズクラブの協力もあり、青少年健全育成事業の一環として開かれたもので、勝負の世界の厳しさもさることながら、いかに戦い敗れたかを学ぶこととの大切さも問いかけてきました。明日を背負う若人のため、諸先輩の築いたこの事業を長く続けます。



賞が贈られた長生郡市中学柔剣道大会

次代に残す写真コンテスト

栗源の原風景展

栗源 (7R・2Z)

「未来に残そう『栗源の原風景』写真コンクール」を主催する栗源ライオンズクラブ(佐藤貞男・会長)が、旧栗源町の自然を未来に伝える作品を募集する。

ふと夢のように蘇る事がある昔見た自然の風景、それは誰もが心に秘めている故郷、育んだ原風景なのである。そうした自然の中の、初秋から初冬の季節の移ろいを描いた作品とし、規格は2Lサイズ〜四切りサイズまで、1人2点以内。未発表、アマチュアに限る。作品には応募票添付、作品は返却しない。版權は主催者に帰属。応募期限は12月10日〜20日、褒章作品20点。〒287-0102 千葉県香取市岩部3440-13 エアポートトラベル(株)内、栗源ライオンズクラブ事務局へ。問い合わせ ☎0478-175-2286。

ライオンズをPRするために本誌をお分け致します。お気軽にお申し出ください。

県内訪ねた観光客

1億2933万人

スポーツ・レク施設が43%

県商工労働部観光課が、このほどまとめた昨年1か年の県内観光入込調査の結果は、延べ1億2933万人が県内の各施設を訪れた。毎年県内各市町村が調査したものを集計したもので、また、この人たちによる県内の旅行総消費額は4158億円と推計された。

県内の観光・レクリエーション施設は808か所、行事・祭事イベントなど222か所に訪れたもので、前年比144万人(1・1%)の増加となった。このうち宿泊客が1286万人、日帰り客数は1億1647万人で、宿泊客も31万人(2・5%)増えた。

地域別入込状況は東葛飾地域が最も多く3771万人、次いで千葉地域2451万人、印旛地域1594万人の順。月別では最高の8月が1714万人、1月が1416万人、7月1348万人となっている。これらを入込み先別に見るとゴルフ場、レジャーランド・テーマパークなどの「スポーツ・レクリエーション施設」が最も多く5433万人(42%)、次いで神社仏閣、博物館、美術館などの「文化・

歴史」3220万人(25%)、3位がコンベンション、花火大会など。矢張り目立つのが東京ディズニーリゾートの2473万人、次いで成田山新勝寺の998万人、幕張メッセの608万人で、これら3施設だけで全体の約3割を占めている。この間の外国人による宿泊は142万人、北米、台湾、欧州の順になっている。

レッサーパンダ風太くんの双子の兄妹9月公開

千葉市動物公園で

2本足歩きのパンダ姿に、子どもどころか大人たちをも巻き込んで世の人気をさらった、千葉市若葉区源町280の千葉市動物公園の「レッサーパンダ風太くん」に、目出度くも2世の双子赤ちゃんが生まれたのは6月。公園係員のあったかい世話ですくすく育ち、9月に入ってから双子の赤ちゃんを一般公開

し、最高可愛く育ったオスとメスの良く似た兄妹写真が、多くのファンに「始めまして」と、「デビューのごあいさつするまでに、備が整つ

た。そこで同公園では、公園に来たファンの投票により、双子兄妹にそれぞれ可愛い名前をつけてもらうことにし、近く名前公募の規定を発表する。また同公園には、日本に数羽しかないという「動かない鳥」として



レッサーパンダ風太くん2世兄妹9月から公開



有名な「ハシビロコウ」写真が人気だ。

問い合わせは ☎043-252-7566 (千葉市動物公園) へ。

2006(2007)年度

333-C地区

地区役員名簿



地区方バナー
霜 礼次郎
しも れいじろう
(千葉)



前地区方バナー・
地区名誉顧問会議長
皆川 春安
みながわ はるやす
(流山)



副地区方バナー
小西 宗仁
こにし そうじん
(船橋)



地区名誉顧問・
元地区方バナー
内田 千尋
うちだ ちひろ
(浦安)



地区名誉顧問・
元地区方バナー
林 護
はやし まもる
(松戸)



地区国際理事候補者支援委員
会委員長・元地区方バナー
岡野 正義
おかの まさよし
(千葉)



キャビネット幹事
高橋 輝男
たかはし てるお
(千葉)



キャビネット会計
吉村 英伸
よしむら ひでのぶ
(千葉若潮)



地区総務委員長(副幹事)
吉川 敏男
よしかわ としお
(千葉)



地区運営委員長(副幹事)
新井 貞男
あらい さだお
(千葉工コ)



地区企画委員長(副幹事)
関根 政子
せきね まさこ
(千葉ゆうきの)



地区財務委員長(副会計)
阿佐 幸雄
あさ ゆきお
(千葉幕張メッセ)



地区2区 委員長(副会計)
河内 邦彦
こうち くにひこ
(千葉)



1 R RC
吉原 稔貴
よしはら としたか
(市川)



2 R RC
杉浦 正八
すぎうら しょうはち
(松戸ユカリ)



3 R RC
井上 廣里
いのうえ ひろさと
(柏25)



4 R RC
山中 康誠
やまなか こうせい
(船橋中央)



5 R RC
松井 道雄
まつい みちお
(千葉ポート)



6 R RC
本村 侑英
もとむら よしひで
(佐倉中央)



7 R RC
伊東 諒
いとう あきら
(旭)



8 R RC
鈴木 実
すずき みのる
(袖ヶ浦)



9 R RC
丸 淳一
まる じゅんいち
(鴨川)



10 R RC
君塚 庄一
きみづか しょういち
(茂原長生)



1 R 1Z ZC
中塚 吉明
なかつか よしあき
(市川北)



1 R 2Z ZC
間藤 悟
まとう さとる
(行徳リバーサイド)



2 R 1Z ZC
山野辺 孝夫
やまのべ たかお
(松戸)



2 R 2Z ZC
川田 昭藏
かわだ しょうぞう
(流山シア)



3 R 1Z ZC
花島 秀行
はなしま ひでゆき
(柏)



3 R
2 Z Z C
小澤 克己
(柏オーク)



4 R
1 Z Z C
小久保 千代吉
(船橋シニア)



4 R
2 Z Z C
大谷 昇
(船橋北)



4 R
3 Z Z C
小川 勇一
(習志野)



5 R
1 Z Z C
林 悠
(千葉花見川)



5 R
2 Z Z C
富田 武
(千葉工コ)



5 R
3 Z Z C
佐藤 清志
(市原中央)



6 R
1 Z Z C
小泉 暉朗
(成田)



6 R
2 Z Z C
秋葉 琢磨
(佐倉中央)



7 R
1 Z Z C
椎名 増行
(銚子中央)



7 R
2 Z Z C
越川 浩一
(総武中央)



7 R
3 Z Z C
鈴木 一
(飯岡)



8 R
1 Z Z C
佐藤 重兼
(袖ヶ浦)



8 R
2 Z Z C
正木 守
(君津)



9 R
1 Z Z C
中西 三男
(館山)



9 R
2 Z Z C
鈴木 利和
(鴨川)



10 R
1 Z Z C
渡辺 正雄
(茂原中央)



10 R
2 Z Z C
井深 敏和
(東金)



地区会則・会員増強委員長
うえむら ちかこ
植村 力子
(相なの花)



地区PR・情報委員長
もちかわ くにお
両川 邦男
(市原コスモス)



地区長期計画・指通力育委員長
いしがき えいいち
石垣 榮一
(行徳ベイ)



地区EXT委員長
たかぎ しょうへい
高木 正平
(市川東)



地区LCIFCSPFII委員長
たなむら ひろし
田那村 宏
(千葉京葉)



地区社会福祉委員長
いづか たけお
飯塚 丈夫
(大栄)



地区YE委員長
たけばやし かつお
竹林 克夫
(大栄)



地区国際協調・カンボジア支援委員長
しみず よしお
清水 義雄
(千葉)



地区青少年指導・E.O.・ライオンズ尼重奉仕委員長
みやうち たかし
宮内 隆
(銚子中央)



地区LS委員長
のぐち ぶんいち
野口 文一
(佐原)



地区会員維持委員長
ひらまつ おさみ
平松 修實
(四街道順天)



地区薬物乱用防止推進委員長
よしおか まさお
吉岡 正夫
(千葉葉張メッセ)



地区眼推進委員長
柳沢 隆善
(四街道順天)



地区献血推進委員長
おだわら たかひろ
小田原 隆泰
(船橋京葉)



地区環境保全委員長

なめき みちつぐ
行木 道嗣
(千葉グリーン)



地区視聴力保護・
生活習慣病教育委員長

はなおか かずあき
花岡 和明
(千葉京葉)



地区I-T委員長

くらなが とみお
倉永 富男
(市原)



地区国際大会参加委員長

いとう ひろし
伊藤 弘
(千葉張メッセ)



地区運営特別委員長

たくち けいいち
田口 恵一
(柏中央)



地区女性会員増強及び
参加委員長

はまき むつみ
波木 奏美
(千葉ゆづき)



地区PR・情報副委員長

まる ゆうじ
丸 勇治
(市原コスモス)



地区PR・情報副委員長
兼SR・PR・情報委員

くろかわ としお
黒川 利夫
(千葉ポート)



地区長期計画・
指導力育成副委員長

やしま しげお
谷島 重夫
(行徳リバーサイド)



地区EXT副委員長

たけした とくなが
竹下 徳永
(市原南)



地区EXT副委員長

さおとめ しげお
五月女 重夫
(千葉京葉)



地区YE副委員長

つほね みつる
局 充
(流山シア)



地区青少年指導・LEO・
ライオンズ児童奉仕副委員長

いまい しゅういち
今井 章一
(八千代東)



地区I-T副委員長

ふくざわ よしお
福澤 良夫
(松戸ユーカー)



地区運営特別副委員長

にいくら たかし
新倉 隆
(流山)



地区国際大会参加副委員長

まつざわ やよい
松澤 弥生
(船橋さざんか)



1R PR・情報委員

いくた くにひこ
生田 邦彦
(市川)



2R PR・情報委員

たかはし しげお
高橋 菊男
(松戸ユーカー)



3R P 広報委員

やまもと しのぶ
山本 忍
(柏さくら)



4R PR・情報委員

たかはし よしお
高橋 芳夫
(船橋中央)



6R PR・情報委員

しのづか ようじ
篠塚 陽次
(佐倉中央)



7R PR・情報委員

かせ きんぞう
加瀬 欽造
(旭)



8R PR・情報委員

わだ あやこ
和田 綾子
(袖ヶ浦)



9R PR・情報委員

わたなべ ひろゆき
渡邊 廣行
(鶴川)



10R PR・情報委員

さとう まさみ
佐藤 昌巳
(茂原長生)



1R 地区YE委員

あきもと みつお
秋元 三男
(市川北)



2R 地区YE委員

さいとう たつみ
齋藤 立美
(松戸南)



3R 地区YE委員

せんだい しゅういち
仙田 秀一
(柏)



4R 地区YE委員

こばやし よしあき
小林 義明
(白井)



5R 地区YE委員

たばた みのる
田畑 稔
(千葉張メッセ)



6R 地区YE委員

おおき みつお
大木 光男
(成田エアポート)



7R 地区YE委員

こさき みのる
古作 稔
(旭)



8R 地区YE委員

わかばやし はじめ
若林 一
(木更津金鈴)



9R 地区YE委員

いとう りょうえい
伊藤 領英
(館山南)



10R 地区YE委員

かきがわ ひろふみ
角河 博文
(大網白里)



地区LEO委員

おおたに かずお
大谷 和生
(船橋北)



地区LEO委員

すがわら かずお
菅原 和夫
(白井)

地区LEO委員

まきの みのる
牧野 稔
(君津)

地区LS委員

かじま まさお
加島 正男
(市原南)

地区運営特別委員

たかぎ つぎお
高木 次雄
(野田)

地区運営特別委員

やまうち とよひこ
山内 豊彦
(船橋北)

地区運営特別委員

いわぬま ただし
岩沼 忠伺
(千葉不才)

地区運営特別委員

おかだ てつあき
岡田 哲明
(四街道中央)

地区I-T特別委員

すぎやま たみお
杉山 民生
(浦安中央)

地区I-T特別委員

たかはし まさお
高橋 昌男
(松戸ユウカリ)



1R 地区I-T委員

くまきり かつみ
熊切 克巳
(浦安)

2R 地区I-T委員

はせがわ たけのぶ
長谷川 健登
(野田)

3R 地区I-T委員

おかだ としひで
岡田 敏秀
(柏グリーン)

4R 地区I-T委員

きまた じゅん
木全 純
(船橋)

5R 地区I-T委員

おおもり まさあき
大森 正昭
(市原)

6R 地区I-T委員

おおの たかまさ
大野 卓正
(成田)

7R 地区I-T委員

すがや ひろし
菅谷 寛
(小見川)

8R 地区I-T委員

やまぐち よういち
山口 庸一
(木更津アクア)

9R 地区I-T委員

まつもと おさし
松本 宰史
(房州白浜)



10R 地区I-T委員

はやし きいち
林 喜一
(山武)

地区会計監査委員

たかはし ふくお
高橋 福夫
(松戸グリーン)

地区会計監査委員

いしばし かずお
石橋 和雄
(船橋)

地区LS委員長補佐

いけだ さちこ
LS 池田 紗智子
(佐原 LSC)

地区大会委員長

こやま いちろ
小山 一路
(千葉若潮)

地区大会事務局長

しおさわ けんじ
塩澤 健治
(千葉)

地区大会事務局長

いしげ まさお
石毛 昌夫
(千葉)

地区大会副委員長

こうだ たかひこ
甲田 孝彦
(千葉)

地区大会副委員長

すずき たつゆき
鈴木 辰之
(千葉中央)



地区大会副委員長

さなだ のりゆき
眞田 範行
(千葉幕張メッセ)

地区大会副委員長

おぐら けんじ
小倉 健司
(千葉グリーン)

地区大会副委員長

みもみ ふじお
実籾 富二男
(千葉不才)

地区大会副委員長

はやし あきこ
林 彰子
(千葉花見川)

地区大会副委員長

やまでら ひでかつ
山寺 英勝
(千葉工一)

地区大会副委員長

かつまた せいじ
勝又 誠二
(千葉京葉)

地区大会副委員長

まちだ かずよし
町田 和義
(千葉若潮)

地区大会副委員長

おの しげこ
小野 成子
(千葉ホート)

地区大会副委員長

いしげ なおみ
石毛 直美
(千葉ゆうきの)

ボストン国際大会フォトアルバム



国際大会パレード点描



国際大会パレードのひとつまを

333複合地区夕食会



333 複合地区主催の夕食会。歴史を感じるお部屋での美味しい料理とお酒に満足そうな顔。

333-C地区夕食会



333-C地区主催の夕食会で挨拶される皆川ガバナー。シーフードの美味しいレストランでした。



会場のコンベンションホール

国際大会会場点描



大会会場のコンベンションホールで5Rの面々

グループ観光もしました



ハーバード大学内で創設者？の像の前でポーズ！足に触ると願いが叶うと言われて、ついその気に…。



ハーバード大学正門



ナイアガラの滝に行ったグループも

盲人に愛の光を 資金獲得75%達成を CSFIIセミナーに220人参加

ライオンズクラブ国際協会3331 C地区(霜礼次郎ガバナー)が進めている『視力ファーストII(CSF II)』キャンペーンセミナーが7月27日、千葉市内のオークラ千葉ホテルに講師の国際財団(LCIF) 田辺憲雄・資金開発課長、CSFIIナショナルコーディネーター山浦晟暉(東京・新宿クラブ所属)の両氏を招いて開かれた。地区内(県内)からはRC、ZCら役員、各クラブ会長、クラブ第1副会長ら220余人が参加して熱心に聴講した。

セミナーは参加者から質問も出るなど、活動2年目に入ったCSFIIは、すでに霜地区ガバナー新体制スタートでもある先の第1回キャビネット会議提案「ガバナー重点施策」の重要課題の1つとして、『昨年度から3年間の期限限定で始まったCSFIIは、第2年度の今期はクラブごと、資金獲得目標の75%達成をめざそう』が原案通りの議決事項になっているだけに、新年度体制に極めて順調に浸透していることが分かった。

セミナーは、MD333セクターコーディネーターの林護・元地区ガバナー、霜礼次郎地区ガバナーらが、前座役のあいさつのなかで、「ヘレンケラー女史の進言により、失明に対して最大の奉仕活動を目標にしている私たちは、LCIFにより資金を集め、人道主義の上に立ち、未開発国の失明予防事業を展開しましょう」と呼びかけた。

セミナー「CSFIIの解説」として田辺・資金開発課長は、資料の数値を掲げながら、総論的にこの活動の意義の大切さを訴えた。「2020年までにトラコーマ、河川失明症を地球からなくすためにお手伝いしてください」と前置きし、数字を挙げた。世界の盲人は1990年4,000万人、前期CSFIIの活動がなかったら2005年の盲人は5,200万人に増加しと推定される。

視力ファーストのお陰で現在3700万人に減った。CSFIIの実施で今後世界の盲人は3,500万

視力ファーストII キャンペーンセミナー



「盲人に愛の光を」のタスキをかけて視力ファーストを訴える山浦晟暉氏

ライオンズクラブ国際協会
視力ファーストII キャンペーンセミナー



「失明予防事業は人道上の奉仕活動」と話す田辺憲雄・課長



大会議室を埋めたCSFIIセミナー参加のメンバーら

人に押さえられ、2020年までに、失明の大きな原因であるトラコーマを地球上から撲滅でき、もう一つの原因の河川失明症も中南米では2010年までに、アフリカでも2020年にゼロにすることができるとしている、と解説した。

山浦・コーディネーターは、「CSFII V2の状況」のテーマで、啓発担当の東京・関東7県の状況について詳しく説明した。「盲人に愛の光りを」と、赤い文字を染め抜いた白タスキを掛け、温つぽくCSFII活動の推進を呼びかけた。

元地区ガバナーが思い出を語る バブルの幸運もあった その成果

私は1994年7月15日に、米
国アリゾナ州フェニックス市で開催
された国際大会において、イタリア

選出のグリマルディ国際会長より
333-C地区ガバナーに任命され
ました。

ガバナーとしてのクラブ公式訪問



L江畑耕作

に際して「広げよう価値ある奉仕と
L字の仲間」をスローガンに掲げ、
「ライオンズの誓い」の知性によっ
て高められた人類愛に基づく組織の
奉仕活動と、同じく知性が取得した
自由と、民主主義による組織の運営
活動の両者が、何れに傾くことなく

車の両輪となってグッドスタンデン
グするライオンズムの昂揚を訴えま
した。

メンバー各位には
私のスローガンに込め
ていただき、不幸にも
突発した阪神大震災に

は7200万円の義援
金が寄せられました。

また、新しく5クラブ
誕生と言う快挙をはじ
め、401名のMJF、

35名のYE受け入れ生
の記録を成し遂げる事
が出来ました。このこ

とは、内局員を始めと
するキャビネット構成

員の皆さんと、各クラ
ブ3役を中心とする全
地区内メンバー各位の

ライオンズムの昂揚が「らしきも
のであり、改めて感謝と敬意を捧げ
るものであります。

このほか、幸運にもバブル期の社
会的背景の恩恵に浴した成果もあり、
旭市の県立東総文化会館で行われた
第41回地区年次大会では、閉会ゴン
グの鳴るまで来賓の方々を含め、1
人のメンバーも退席されなかつたこ
となど、今更ながら感謝と感激の思
い出に浸っている次第です。



思い出多い41回地区年次大会

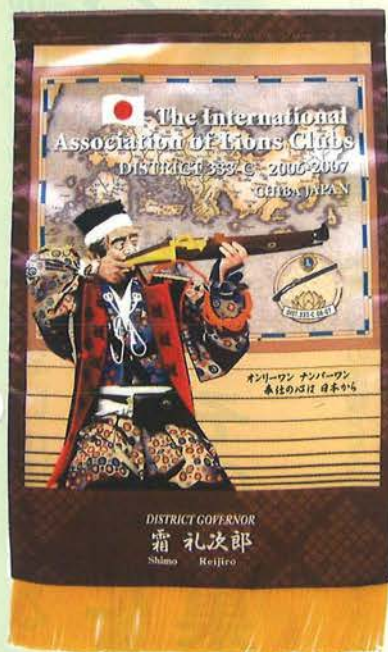
あとがき

霜礼次郎・地区ガバナー誕生の背
景をお伝えすべく、ボストン国際大
会を『特集』し、参加された多くの元
地区ガバナーからの激励を順不同で
掲載した。また、より地域社会に開
かれた誌面づくりを願い、本旨を逸
脱しないよう心掛けながら、新たに
一般社会ニュース、有料広告も許さ
れる範囲内で取り入れた。勿論、地
域に片寄らない編集に配慮したが、
願わくは今後地区誌に対し積極的に
各地域の情報発信を期待したい。
(地区PR・情報委員長 両川邦男)

題字 出会い

ひとと人の交わりの中で、「出会
い」を大切にする霜ガバナーの持論
をそのまま誌名として命名し、高校
同窓でもある国際女流書道家の飯高
和子(市原「コスモス」が揮毫した。市
原市美術会会長でもある元県立姉崎
高校教諭で市原市教育委員でもあつ
た飯高ライオンは、勤めた先々の
高校の生徒競書で、書道日本一を樹
立。書を通じた日中友好で訪中は40
回を越え、中国・四川省に独自でレ
ンガ造りの学校を寄付、中国要人と
の交流が続いている。

〈広告〉



火縄銃は日本を救った
ライオンズクラブは
世界を救う

本年度の
活動方針

- ライオンズの仲間を増やそう
- CSF II (第2次視力保護キャンペーン) で失明をなくそう
- 地域の生活習慣病を予防するシステムを作ろう

霜整形外科医院

ガバナー 霜 礼次郎

病院理念 ～ 人に尽くし、研鑽を積み、信頼と喜びを明日へ ～



医療法人 社団
普 照 会

井上記念病院

(財) 日本病院医療機能評価機構 病院機能評価認定

(社) 日本病院協会、日本人間ドック学会 人間ドック・健診施設機能評価認定

各種保険適用 / 日本病院会人間ドック指定病院 / 救急告示病院

- 病床数 / 176床 (一般病床 125床・医療療養病床 51床)
- 診療科目 / 内科・外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・リハビリテーション科・放射線科
- 専門外来 / 血液・循環器・糖尿病・高脂質血症・消化器・呼吸器・神経内科・生活習慣病など
- 併設 / 井上記念訪問看護ステーション「ライフパートナー」(居宅介護支援事業所) 健康管理センター



〒260-0027 千葉市中央区新田町1-16

TEL 043-245-8800

FAX 043-244-6200

URL <http://www.inouemh.or.jp>

院長 花岡 和明

地上8階、地下1階
(平成6年9月竣工)

